

授業科目	聴覚障害Ⅲ（各論）				
担当者	野中信之・大森千代美・中井弘征・本庄良一・福田信二郎				（オムニバス）
専攻(科)	言語聴覚専攻科	学 年	2年	総単位数	2単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

■ 授業目的・内容

1. 難聴乳幼児の耳の聞こえ方、言葉の獲得の困難、言語獲得教育における留意点、および支援のポイントについて学ぶ。2. 難聴乳幼児の発語の録音を聞いて、それをもとに、感音難聴の聴力と耳の聞こえ方の関連を体得する。3. 難聴乳幼児の言語獲得教育の実際をビデオ動画で体感・習得し、言葉を育てる接し方、話しかけ方を習得する。（野中）

難聴乳幼児の発見とことばを育てる関わり方について学ぶ。（大森）

聴覚障害教育における指導・支援の実際について学ぶ。（中井）

補聴器適合の基本的スキルと、乳幼児・学齢児・青年期の各年代ごとの補聴支援・装用指導について実務上の留意事項を学ぶ。（本庄）

聴覚障害領域の復習を行い、ケースワークを通じてその定着を図る。後期開講の補聴器・人工内耳の基礎的な内容を学ぶ。（福田）

■ 到達目標

1. 難聴乳幼児の聴力と耳の聞こえ方との関係が分かる。2. 難聴乳幼児が言語を獲得するには、遊びや生活場面での養育者との自然な関わりが重要と分かる。3. それらの、遊びや生活場面で、どう留意すれば、難聴であるのに言語獲得が可能なのが分かる。（野中）

難聴乳幼児のことばを育てるための関わりの技法や実際の療育の様子を知る。（大森）

1. 補聴器適合に関する具体的操作が説明できる。2. 各年代ごとの留意事項を説明できる。3. 補聴援助機器の役割と適合について説明できる。4. 装用にかかわる理解啓発指導について説明できる。（本庄）

個々の実態に合わせたコミュニケーション方法や指導・支援について理解できる。（中井）

聴覚障害領域全般を概観し、国家試験に対応する知識を整理できる。（福田）

■ 授業計画

第1回 難聴児における言語獲得教育の原則を説明する（野中）

第2回 感音難聴児の耳の聞こえ方の実際を学ぶ（野中）

第3回 感音難聴児の補聴方法を学ぶ（野中）

第4回 感音難聴児の言語獲得教育の実際を学ぶ（野中）

第5回 感音難聴の乳幼児の言語獲得教育の実際をビデオで視聴する（野中）

第6回 感音難聴乳幼児に特有の接し方、話しかけ方を学ぶ（野中）

第7回 難聴児の発見（大森）

第8回 難聴児のことばを育てる関わり（大森）

第9回 難聴児療育の実際Ⅰ（大森）

第10回 難聴児療育の実際Ⅱ（大森）

第11回 聴覚障害を理解するための歴史的経過（中井）

第12回 聴覚障害教育の実際（聴覚学習）（中井）

第13回 聴覚障害教育の実際（言語指導）（中井）

第14回 教育機関での補聴器装用指導：ライフステージに合わせた指導と支援：乳児期（本庄）

第15回 教育機関での補聴器装用指導：ライフステージに合わせた指導と支援：乳児期（本庄）

第16回 教育機関での補聴器装用指導：ライフステージに合わせた指導と支援：学童期（本庄）

第17回 教育機関での補聴器装用指導：ライフステージに合わせた指導と支援：青年期（本庄）

第18回 聴覚障害を来す疾患の復習（1）（福田）

第19回 聴覚障害を来す疾患の復習（2）（福田）

第20回 聴覚障害の遺伝子診断（福田）

第21回 新生児聴覚スクリーニング検査（福田）

- 第22回 聴覚検査の復習 (1) (福田)
- 第23回 聴覚検査の復習 (2) (福田)
- 第24回 聴覚障害の検査と評価 (福田)
- 第25回 聴覚障害の心理的援助・各種助成制度 (福田)
- 第26回 聴覚障害児のケースワーク (1) (福田)
- 第27回 聴覚障害児のケースワーク (2) (福田)
- 第28回 補聴器のフィッティングと評価法 (福田)
- 第29回 人工内耳のマッピングと評価法 (福田)
- 第30回 まとめ (福田)

■ 評価方法

筆記試験100%

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

- ・事前に授業で使用する資料を配付します。授業までにその資料を30分程度予習しておき、授業で実施した内容を30分程度繰り返し、復習しておいてください。(野中)
- ・耳鼻咽喉科、聴覚障害Ⅰ・Ⅱで学んだ内容を復習しておくこと。(福田)

■ 教科書

書名：標準言語聴覚障害学 聴覚障害学 第3版
著者名：藤田 郁代
出版社：医学書院

■ 参考図書

■ 留意事項

新型コロナウイルス感染症対策や不測の事態（災害等）が発生した際、遠隔授業による授業運営に変更する可能性がある。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況や入構禁止等の措置を講じた場合は、評価方法を変更することがあり、評価方法を変更する場合には、講義支援システム（Moodle）を通じて周知する。